



# ニッシン工業便り



第6号 2021/2/1 発行

☆-★-☆-本メールは、過去に名刺交換をさせていただいた方へ送信しています-☆-★-☆



こんにちは！

ニッシン工業の松村です。

2月といえば節分ですね！

節分の時には何故炒った豆を撒くのでしょうか？

気になったので調べてみました。

所説あったのですが、私がじっくりきたものを1つご紹介します。

魔目（まめ/悪いことの原因）を射る→豆を炒る

だじゃれかーい！

なんて声が聞こえてきそうですね！私もそう思いました（笑）

さて、今月も張り切ってお送りしていきます！

★ --- ★ --- ★ --- ★

工場紹介～コイル製造と機械加工～

★ --- ★ --- ★ --- ★

弊社の相模原の工場は昭和30年代から空調機を製作しています。

途中オーナーは代わりましたが、脈々と熱交換器、空調機を作ってまいりました。

送風機を製造していた時期もありましたが、現在は送風機メーカーから購入し、組み込んでいます。

今回は工場で働く人や、工場内部を紹介させていただきます♪

[工場レイアウト写真はこちらです。](#)

今回の内容では上側のコイル製造部門と機械加工部門の紹介になります。二部門で工場全体の約1/3を占めています。

熱交換器（コイル）に使用するパイプのカット、フィンの作成、パイプにフィンを組み付けた後パイプを機械的に拡張、ヘッダーの製作、そして、枠に組み込んだ後、ヘッダを接合するまで一貫して各作業員が従事し

ています。



現場の声をインタビューしてみました。

松村「コイル製造はどんなお仕事ですか？」

コイル製造 H さん「空気を温めたり冷やしたりする装置を作る仕事です。」

松村「仕事をするときに気を付けていることはありますか？」

コイル製造 O さん「コイルは気密が大切なので、漏れがないように心がけています。」

松村「どんなときにやりがいを感じますか？」

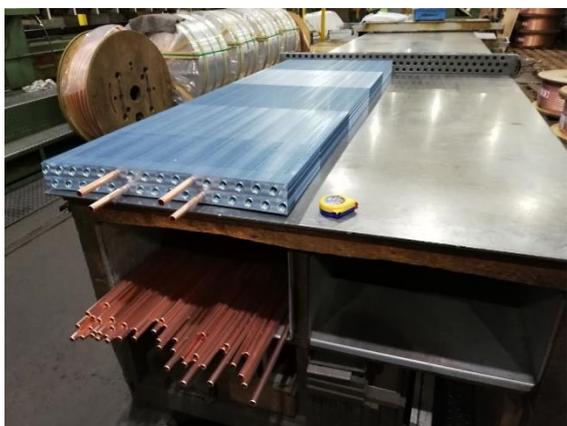
コイル製造 H さん「初めての仕事や珍しい注文が上手くできたときは嬉しいです。」

コイル製造 O さん「リピートの注文がくると、作ったものを認めてもらえたってことですから、嬉しいし、やる気も出ますね。」

松村「大きい機械でフィンを作ったら、こうして銅管を通すんですね～」

コイル製造 T さん「そうですよ。この後、銅管を広げてフィンを固定します。」

松村「綺麗に並んでますね！すごいです！」



コイル製造のエリアでは皆さん集中して仕事をしていました。

でも私がインタビューで声を掛けると、笑顔で気さくに話してくれます。

普段使用している機械を「こうやって動くんだよー」と動かしてくれたり、購入した材料をどのように加工しているかを教えてくれたりして、私自身もとても勉強になりました！！

工場レイアウト写真の下に載っている集合写真の奥側（3列目）の数人がこの部門を担当しています。  
次の機会に、板金、フレーム、ならびに組立を紹介させていただきます。



最後まで読んでいただきありがとうございました！！

節分が終わったら、次はバレンタインデーですね！

買うのも美味しくて好きですが、

作っている時やラッピングしている時のワクワク感が大好きなので  
今年も手作りしようと思っています（笑）

あげる方も、もらう方も、

ハッピーバレンタインをお過ごしください☆彡

ホームページは [こちら](#) です！

※ご不明な点は下記へご連絡願います。

=====

株式会社ニッシン工業 相模原工場

〒252-0244 相模原市中央区田名 4546

T E L : 042-762-8211 F A X : 042-762-8222

=====